

# 高性能エチレン酢ビ共重合エマルジョン

## 使用上の注意事項

- 下地の点検・処理・清掃は入念に実施して下さい。
- 使用後の器具類は早めに水洗いして下さい。
- サッシ等に付着した場合は濡れ雑巾で拭きとて下さい。
- 5℃以下の使用は避けて下さい。
- 使い残した場合は密栓をして保存して下さい。
- 製品は6ヶ月以内にご使用下さい。
- 製品は日光の直射や凍結の恐れない場所に保管して下さい。
- 廃棄上の注意・ウェス・オガクズ等に吸収させて産業廃棄物として適切な処理をして下さい。
- 目に入った場合は水道水で目をよく洗浄したのち医師の診断を受けて下さい。

## 取扱時の安全対策（概要）

### 1. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：取扱いは、換気のよい場所で行って下さい。目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じ保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用して下さい。  
スプレーミストや蒸気を発生する作業の場合は局所排気装置を設置するか、またはフィルター付きの保護マスクを使用して下さい。
- 保管：凍結、直射日光を避け、屋内で保管して下さい。保管時の温度は、5℃以下または35℃以上にならないようにして下さい。皮張り、腐敗防止のため速やかに使用するか、使用後は密閉して下さい。

### 2. 応急処置

- 目に入った場合：清浄な水で最低15分間洗眼した後、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合：付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄して下さい。
- 吸入した場合：蒸気、ガスなどを吸入して、気分が悪くなった場合には、直ちに新鮮な空気の場所に移し安静、保溫に努め、速やかに医師の手当を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けて下さい。

### 3. 漏出時の処置

流路を毛布・土嚢等を用いてせき止め、多量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、少量流出の場合は、オガクズ、土砂、ペーライト等を混ぜモルタル状として凝固回収して下さい。  
作業の際、長靴、手袋、保護眼鏡等の保護具を着用して下さい。  
河川、湖沼へ流出した場合は、必要に応じ、消防署、都道府県市町村の公害関連部署、河川管理局、水道局、保健所、農協、漁協等に連絡して下さい。

※-1 安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常の取り扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分ご注意の上お取り扱い願います。

※-2 カタログの記載内容は、製品改良のために断わりなく仕様変更をすることがありますのでご了承下さい。

取扱店

プレミックスの開発メーカー  株式会社 豊運

本社 〒546-0003

大阪市東住吉区今川3丁目12番4号

TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

URL:<http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004

西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

## モルタル接着増強剤・吸水調整材 塗布・混入・兼用型

一般社団法人 公共建築協会評価品  
JIS A 6203 規格適合品

シーラーN



# 45 NET18kg

JAIA-003812  
F★★★★

主成分	エチレン酢酸ビニル共重合エマルジョン
外観	乳白色液体
全固形分(不揮発分)	45 ± 1.0%
pH	5.0 ~ 6.5
密度	1.06 ~ 1.08 g/cm³
粘度	1500 ~ 2000 mPa·s

 HOUN

## 混入工法

## ① 生モルタル（未硬化モルタル）

添加効果 改良される物性  
 W/C比の低減 → クラックの減少  
 流動性の改善 → 作業性の向上  
 保水性の向上 → ドライアウトの防止

## ② 硬化後

改良される物性  
 接着力の増強、曲げ強さの増強、耐吸水性の向上、耐透水性の向上、ひずみ応力の緩和及び中性化防止、耐塩害、防錆性などの向上

## 樹脂ペースト工法

	用途	下地処理	標準調合	塗り付け	次工程	面積/缶当り
現場調合モルタル	コンクリート他内・外壁床	レイターン等除去清掃	セメント 25kg/袋 砂 15kg/半袋 シーラーN#45 3.5kg 上水道水 約6~7kg 	シーラーN#45塗布 ※下地の乾燥状態によりシーラーNの5倍希釈液を塗布して下さい。 しき塗り 3kg/m²	追っかけモルタル塗り 6~7mm しき塗り 3kg/m²	約86m²

## 樹脂モルタル工法

	用途	下地処理	標準調合	塗り付け	次工程	面積/缶当り
現場調合モルタル	コンクリート他内・外壁床	レイターン等除去清掃	セメント 25kg/袋 砂 7.5kg シーラーN#45 4kg 上水道水 約9kg 	シーラーN#45塗布 ※下地の乾燥状態によりシーラーNの5倍希釈液を塗布して下さい。 しき塗り 6~7mm	2W養生 次工程へ	約42m²
	軽量サンドモルタル	レイターン等除去清掃	セメント 25kg/袋 サンド 1袋 シーラーN#45 1~2kg 上水道水 適量 	シーラーN#45塗布 ※下地の乾燥状態によりシーラーNの5倍希釈液を塗布して下さい。 仕様通り	翌日散水 1W養生 次工程へ	約65m² (5mm厚)
プレミックスモルタル	ビルモル	レイターン等除去清掃	ビルモル 25kg/袋 シーラーN#45 1~1.5kg 上水道水 適量 	シーラーN#45塗布 ※下地の乾燥状態によりシーラーNの5倍希釈液を塗布して下さい。 仕様通り	翌日散水 1W養生 次工程へ	約79m² (3mm厚)

## 性能試験 セメント混和用ポリマーディスパージョン

試験項目	試験結果の平均値	品質基準
ポリマーセメントモルタル	曲げ強さ N/mm²	9.6
	圧縮強さ N/mm²	39.7
	接着強さ N/mm²	3.0
	吸水率 %	2.6
	透水量 g	0.8
	長さ変化率 %	0.074
		0 ~ 0.150

※試験は、JIS A 6203:2015「セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂」の試験方法を行った。

## 塗布工法

## 施工方法

- ① 下地清掃  
下地のぜい弱層、レイタンス、油分、汚れ等をブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄を行って下さい。
- ② 吸水調整材の塗布
  - 下地の乾燥が確認出来たらシーラー#45を用途に応じて3~5倍液を刷毛等でムラなく塗布して下さい。
  - シーラーN#45が乾燥してから次工程の作業を行って下さい。
  - 塗布後乾燥までの時間は夏期1~2時間、冬期3~5時間程度が目安です。
  - 吸水の激しい下地の場合はドライアウトの原因となるので下地の状況によって希釈倍率を変えるか、塗布回数を増やして下さい。
  - 有機系・エポキシ樹脂系接着剤で石材や外装タイル張りを行う場合は下地への塗布は避けて下さい。
- ③ 養生
  - 直射日光や風を避けて下さい。又、必要に応じてシート掛けを行って下さい(特に屋外)。施工後に降雨、降雪のおそれがある場合もシート掛け等の養生を行って下さい。

用途	下地処理	希釈調合	塗布量	面積/缶当り
コンクリート壁	レイターン等除去清掃	シーラーN#45 3倍液	上水道水 + 	150g/m² 約360m²
コンクリート床	レイターン等除去清掃	シーラーN#45 4倍液	上水道水 + 	200g/m² 約360m²
A L C 壁・床	汚れ・脆弱部分等除去清掃	シーラーN#45 5倍液	上水道水 + 	※1回目 約250g/m² 2回目 約200g/m² を目安に塗布して下さい。 450g/m² 約200m²

## 性能試験 吸水調整材

試験項目	試験結果	品質基準
外観	粗粒子、異物、凝固等は認められなかった。	粗粒子、異物、凝固等がないこと。
全固体分	44.5% (表示値45±1.0%)	表示値±1.0%以内であること。
吸水性	0.1g	30分間で1g以下であること。
接着強度(界面破断)	標準状態 熱冷繰返し抵抗性試験 凍結融解抵抗性試験 熱アルカリ溶液抵抗性試験	2.35 N/mm² (16%) 2.70 N/mm² (18%) 3.05 N/mm² (40%) 2.68 N/mm² (16%)
	著しいひび割れおよび剥離がなく、接着強度が1.0 N/mm²以上であり界面破断が50%以下であること。	

※試験は、一般社団法人公共建築協会「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」に記載する「吸水調整材(モルタル用)」の試験方法で行った。  
(財)ベターリビング

(財)日本建築総合試験所